

校訓

正しく 明るく 健やかに

11月13日発行



音楽のチカラ

校長 加藤 弓子

トーンチャイムの音色、音楽部のサウンド、流ちょうな英語、特別合唱団の歌声、そして各クラスの合唱のハーモニー。どの発表でも、最初の音が流れた瞬間、会場の空気がすっと変わっていくのを感じました。

『音楽は目に見えないけれど、心の奥にまっすぐ届く力がある』——そんな言葉を実感できる、子どもたちの発表でした。子どもたちの“本気の音”が、確かに会場を包んでいました。

むかーしむかし、私も今回の子どもたちと同じように、文化祭の舞台に立ちました。中学3年生のときの合唱コンクールで、クラスにピアノを弾ける子がいなかったこともあり、伴奏を引き受けました。しかも曲は、太平洋戦争・沖縄戦をテーマにした難曲「ひめゆりの塔」。勉強もそっちのけで、半泣きになりながら必死に練習を重ねました。練習では合唱と合わせたくても、私の伴奏がまだ完成していないという状態。本番では、上手ではない伴奏にクラスのみんなが歌声を合わせてくれ、なんとか発表を終えることができました。「本気の音を届ける」——当時の私にはそんな余裕はありませんでしたが、終演後、音楽の先生から「いい合唱だったよ」と声をかけていただき、ほっとしたのを覚えています。そして、クラス全員で喜び合ったあの瞬間、確かに絆が深まったことを今も鮮明に思い出します。

かつての自分を思い出しながら迎えた今回の文化祭の会場には、子どもたちが練習の中で育んできた思いと努力の積み重ねがあふれていて、何度も鳥肌が立ちました。特に3年生の歌声は、「努力は美しい形になる」ということを証明してくれました。

子どもたちの“本気”が創り出した文化祭。きっと子どもたちは、「みんなで心を合わせることの素晴らしさ」を感じ取ってくれたことでしょう。そして、これからの中学校生活でも、“心のハーモニー”を大切にしていってほしいと思います。

☆職場体験を行います！☆

12/2～4（火～木）の3日間（事業所により変更あり）、2年生が職場体験をおこないます。市内あるいは近郊市町の事業所に受け入れを依頼するのが一般的ですが、品野中では「地域・家庭・学校」が連携して子どもたちを育てるというねらいのもと、地元・品野の事業所を中心にお願いをしています。快く引き受けてくださった事業所の方々、本当にありがとうございます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

＜お世話になる事業所＞ *敬称略

セラミック・ジャパン 在宅総合サービスセンターしなの グループホーム悠遊荘 笑笑音品野店
名古屋学院大学 品野陶磁器センター スーパーマーケットバロー品野店 水野モータース
笹原金型 道の駅瀬戸しなの 宮下ファーム ミニストップ瀬戸広之田町店 レストラン敷島
品野西保育園 マルニ運輸 品野台カントリークラブ 品野郵便局 ひなご幼稚園 有川設備
ファミリーマート瀬戸中品野町店 老人ホームしなの里
hair Parge Suite 川上養鱒場 水勝商店
竹堂園 東陽設備工業 三国ウエスト農場
消防東分署 栄泉堂 イトーKT 自衛隊
てらざわ犬猫病院 たんぽぽ陶寿荘



☆生き方講座を行います！☆

12/ 8（月）8:20～9:20 藤井 達也さん（元ラグビートップリーガー）

下品野小学校・品野中学校出身で、トップラグビーチームである静岡ブルーレヴズにて活躍した藤井さんにお越しいただき、ラグビーを通した生き方や夢を持つことの大切さについて講演いただきます。また、2年生を対象に、タグラグビー（接触を伴わないラグビー）の授業も行っていただきます。

12/ 19（金）14:50～15:40 山田 翔登さん（挑戦を続ける視覚障がい者）

1歳半で目が見えない状態になりながらも様々な挑戦を続ける山田さんのお話を聞きます。2023年に野球の世界大会であるWBCでチエコチームのスポーツマンシップに感動し、現地の野球場まで応援に出かけるなど、「できないことをやらない理由にしない。」生き方を実践されている方です。東京からオンラインで講演いただきます。

参観を希望される保護者の方は、右のフォームから11/26（水）までに申し込みをお願いします。会場はどちらも本校体育館です。

申し込みフォーム→

